

秘匿情報管理サービス 匿名バンク

日立が長年培った「秘匿化技術」と「仮名化技術」による高いセキュリティで、クラウドを活用した自治体DXやEBPM^{*1}を強力に推進

住民情報の一元化で自治体業務を効率化

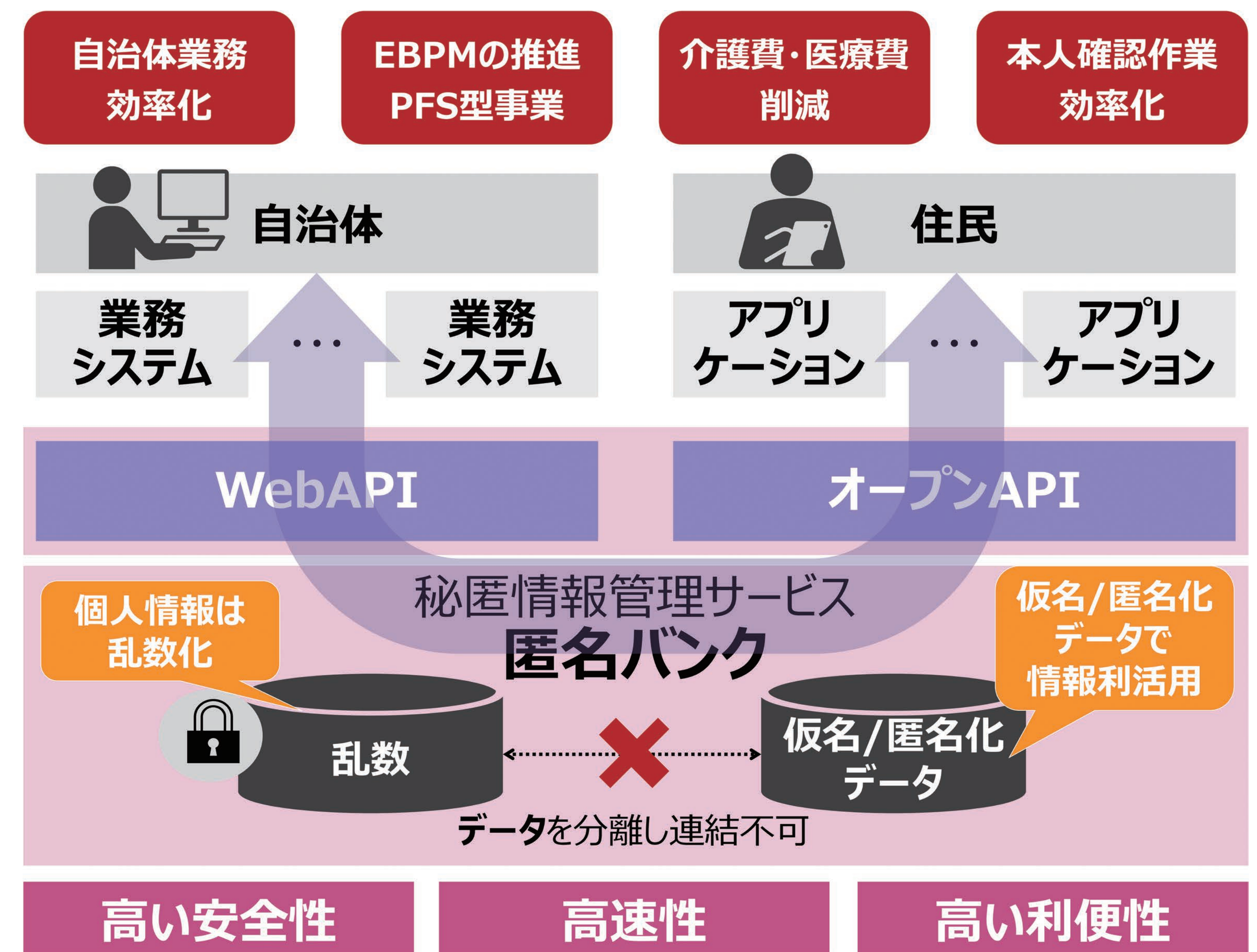
日立独自の秘匿化・乱数化技術により、クラウドでの住民情報の一元化をセキュアに実現。自治体の健診予約業務効率化やWebでの全日予約対応で住民の利便性も向上します。

PFS^{*2}型事業に対応し、EBPMによる介護費削減に寄与

自治体のKDB^{*3}データとウェルネス企業のPHR^{*4}データをセキュアに突き合わせ、官民一体の持続可能な介護予防事業の構築を推進します。

マイナンバーカードを活用した本人確認に対応

個人の同意管理や住民の利便性向上のため、各種手続の際に、免許証やマイナンバーカードを活用した本人確認が可能です。



のべ100社以上に実績のあるセキュリティ
官民オープンデータや改正個人情報保護法に対応

*1 EBPM (Evidence Based Policy Making) : エビデンスに基づいて、政策を企画立案し、質の高い行政サービスの提供を行うもの。
*2 PFS (Pay For Success) 型事業 : 成果連動型民間委託契約方式の事業。
*3 KDB : 国保データベース。
*4 PHR (Personal Health Record) : 生涯にわたる個人の健康情報などを電子記録したもの。